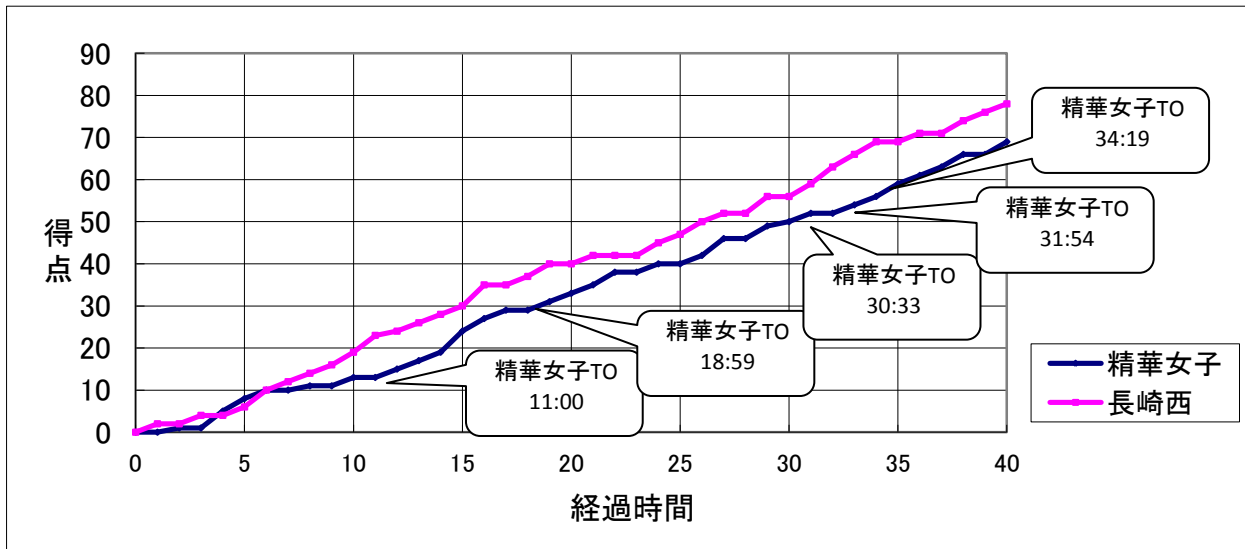


大会名	平成28年度 第69回全九州高等学校バスケットボール競技大会	B1	9:00	女子準決勝																
		精華女子 69	<table border="1"> <tr><td>13</td><td>—</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>—</td><td>21</td></tr> <tr><td>17</td><td>—</td><td>16</td></tr> <tr><td>19</td><td>—</td><td>22</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	13	—	19	20	—	21	17	—	16	19	—	22	—	—	—	78	長崎西
		13		—	19															
20	—	21																		
17	—	16																		
19	—	22																		
—	—	—																		
福岡2位 ●	○	長崎1位																		
期日	2016年（平成28年）6月26日（日）																			
会場	佐賀県総合体育館																			

主審 西村 かおり 副審 隈元 ゆみこ・金岩 貴之



精華女子

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	屋宜 百合香	17	3	3	2	2
○ 5	牛島 優佳	0	0	0	0	0
○ 6	中村 有希	33	3	7	10	3
7	増田 和	3	0	1	1	4
8	山近 知弥	0	0	0	0	2
○ 9	梶原 志保	2	0	1	0	0
10	織田 萌々香	0	0	0	0	0
11	石丸 雪乃	0	0	0	0	4
12	川口 ゆい	0	0	0	0	0
13	森 奈都希	0	0	0	0	0
○ 14	清水 利裕子	14	0	6	2	0
15	大城 椎菜	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	大上 晴司					
	合計	69	6	18	15	

長崎西

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	片山 菜々	20	3	4	3	2
○ 5	小関 あゆ	15	0	7	1	0
6	梅本 琉奈	0	0	0	0	0
7	田口 樹	2	0	1	0	0
○ 8	安部 冬実	13	1	4	2	4
9	田添 菜南	0	0	0	0	0
○ 10	津田 美怜	10	2	2	0	2
11	島崎 ほのか	2	0	0	2	3
12	山口 茜	2	0	1	0	0
13	萬屋 ひなた	3	0	1	1	0
14	松尾 明夢梨	0	0	0	0	0
○ 15	小関 菜央	11	0	5	1	2
16						
17						
18						
コーチ	溝江 和樹					
	合計	78	6	25	10	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子準決勝、福岡県2位精華女子対長崎県1位長崎西の対戦は、硬い守りと積極的な1対1、高確率の外角のシュートを決めた長崎西が69対78で勝利を収めた。第1P、両チーム共にハーフコートマンツーマンでスタートする。長崎西は#15小関菜のシュートで先制すると、#4片山や#15小関菜がオフェンスリバウンドを頑張り、ゴール下から得点を奪う。対する精華女子は、序盤長崎西の勢いに圧倒されるも#6中村の3Pシュートやドライブインでくらくらく展開。13対19長崎西リードで第1Pを終える。第2P、長崎西は内外からバランス良くシュートを決め流れに乗る。精華女子は速い展開から合わせのプレイでノーマークを作り、シュートを決め一進一退の白熱した展開となる。33対40長崎西リードで前半を終える。第3P、精華女子は#14清水がルーズボールやゴール下で頑張りを見せ、逆転を狙う。長崎西は#4片山の3Pシュートやドライブインからバスケットカウントを決め、流れを譲らない。互角の展開は続き50対56長崎西リードで第3Pを終える。第4P、長崎西は#15小関菜の1対1や#8安倍の速攻により点差を2桁に広げる。精華女子はタイムアウトをとり修正を図るものの、長崎西の硬い守りの前に、突破口を見出すことはできない。精華女子#6中村や#4屋宜の3Pシュートなどで最後まで粘りを見せるものの、逆転するにはあと一歩及ばなかった。終始高い集中力でシュートを決め続けた長崎西が69対78で決勝へと駒を進めた。

記事者 武藤 広樹 (所属) 佐賀県バスケットボール協会